

2018年2月28日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ユタックスの「S M B C働き方改革私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社ユタックス（代表取締役社長：宇高 大介）の発行する「S M B C働き方改革私募債」を買受け致しました。

「S M B C働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となりました、株式会社ユタックスに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社ユタックスでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

従業員委員会、安全衛生委員会、ホームページ等を通じて、働き方改革のための方針や行動計画について周知するとともに、従業員の意見を聞く体制を構築。

従業員のスキル・能力向上支援を多角的に行い、技術、品質、安全、語学等幅広い内容の資格取得を支援。

「生産の自動化」を開発ポリシーとし、製造手法の効率化を徹底してきた結果、長時間労働をしている人の減少や、有給休暇取得率の2年連続改善を実現。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「従業員が、仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分発揮できるような雇用環境の整備を行い、次世代育成に繋げる」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、「2018年までに有給休暇取得率を55%以上にする」「2018年までに月次時間外労働の最大値を20時間以下にする」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C働き方改革私募債」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



働き方改善研修会の様子



O J Tでスキル・技術の
向上支援



次世代を担う当社の若手社員

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：
 淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。